



宗教法人 国分寺様の『SDGs 宣言』策定を支援しました！

～お客さまのSDGsに関する取組みをトータルサポート～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）が実施する「百十四SDGs取組支援サービス」を通じて、高知支店取引先 宗教法人 国分寺（高知県南国市国分 代表役員 林 隆光）が『SDGs宣言』を策定されましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会社名	宗教法人 国分寺
所在地	高知県南国市国分 546
代表者	林 隆光
業種	寺院

※宗教法人 国分寺の「SDGs 宣言」および「百十四 SDGs 取組支援サービス」の概要については、別紙をご参照ください。

以上

宗教法人国分寺（土佐国分寺） SDGs宣言

当寺院は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年8月8日
宗教法人国分寺（土佐国分寺）
代表役員 林 隆光

SDGsの達成に向けた取り組み

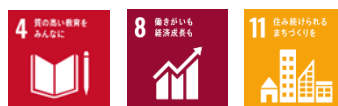
地域の宝を末の世まで

「諸国で最も良い土地を選んで建てよ」との聖武天皇の詔より1200年、多くの方がこの地で天下泰平、五穀豊穰、万民豊樂を祈願してきました。地域の人々に代々守られてきた歴史と受け継ぎ、多くの方が安らぎを求めて訪れる空間を作っていきます。



人のつながりを紡ぐ

当寺には全国津々浦々より様々なお悩みを抱えた方が訪れます。その方々の悩みが少しでも軽くなるよう、随時無料でご相談をお受けしています。また「お寺カフェ」を開設し、地域の方々の憩いの場を運営しています。時代に求められる寺院の形を追求していきます。



自然への感謝

こもりと緑繁静寂な森が自慢の当寺院ですが、大量の落ち葉も名物となります。この落ち葉を目でも楽しみ、その後は木の根、花の側に埋めることで肥料になり、次の庭の命へつながります。私たちはこの自然の循環へ感謝しつつ、自然豊かな寺を守っていきます。



まだ見ぬ歴史の探求

土佐国分寺は、伽藍の姿を変えながら今日まで続いてきました。歴史の波に埋もれた多くの物語や人々の願いを見つけ出すことも私たちの使命と思い、大学などの研究機関の調査へ協力し、悠久の大河へ皆様と思いを馳せます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットで構成されています。

【別紙】

「百十四 SDGs 取組支援サービス」について

○サービス概要

取扱店	全店
対象	当行と取引のある法人のお客さま
サービス内容	①SDGs への取組状況を評価し、結果をフィードバック ・「SDGs 取組状況チェックシート※」でお客さまの SDGs への取組状況をチェックし、結果をフィードバック。 ②対外 PR 支援 ・必要に応じてお客さま独自の“SDGs 宣言”の策定をサポート。 ・希望に応じて、当行より本サービス利用にかかるニュースリリースを実施。
利用手数料	110,000 円（消費税込）

※チェックシートの作成については、地元企業の SDGs への取組支援に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社および MS&AD インターリスク総研株式会社に協力をいただいております。